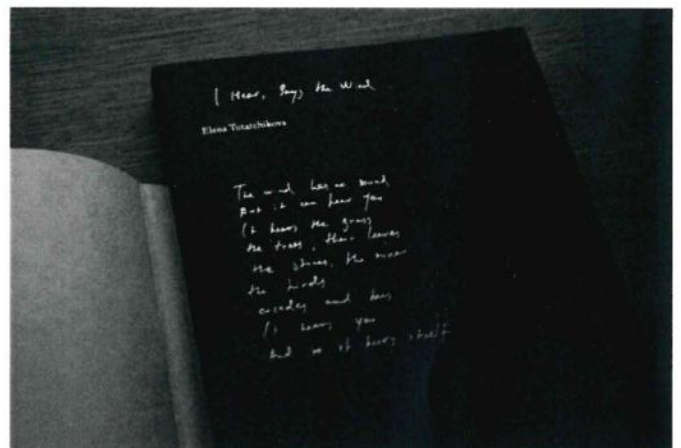
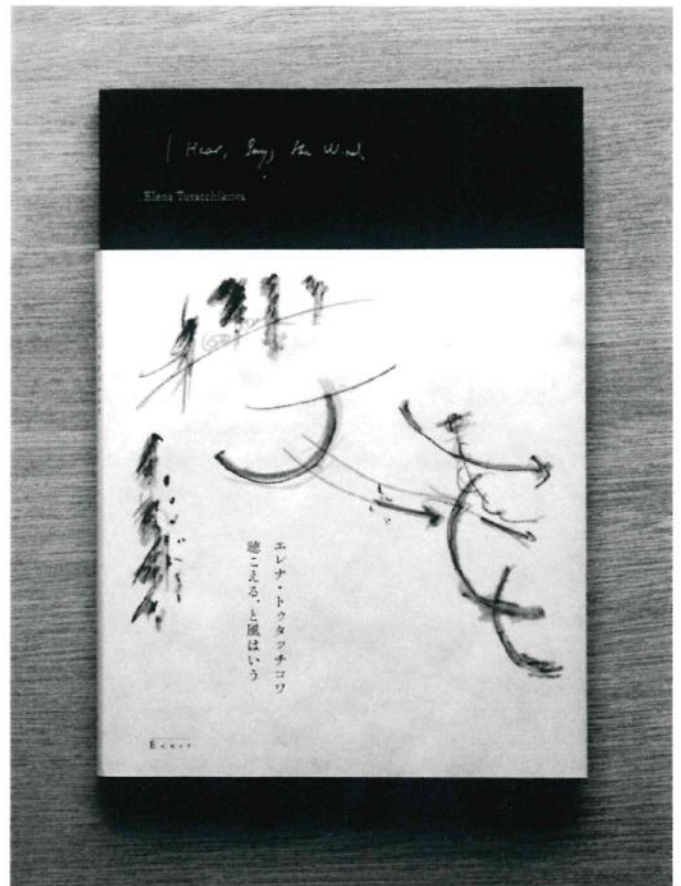


文・写真 エレナ・トゥタッチコワ
A5版(縦210×横150mm) 112頁

歩く、触れる、見る、描く、掘る、
捏ねる、書く、聴く、拾う
エレナ・トゥタッチコワの日々は、
そのまま「表現」となる
詩、エッセイ、写真、ドローイング、
映像、セラミック……
彼女のつくる時間は、
多様なかたちを通して表れてくる
土を捏ねてはその息遣いに耳を澄ます、
ノートとペンのあわいを走る線を辿る
歩きながら道の声を聴く、そうして地図を紡ぐ

エレナ・トゥタッチコワ
聴こえる、と風はいう



エレナ・トゥタッチコワ

ロシア、モスクワ生まれ 現在は京都在住
クラシック音楽や日本文学を学んだ後、2012年より日本に渡る
著書に『林檎が木から落ちるとき、音が生まれる』(torch press)

主な個展に「Days With the Wind 一風の日は島を歩く」(高松アーティスト・イン・レジデンス2020、女木島、2021)、「道は半島をゆく」(知床半島内の複数会場、2018)、「On Teto's Trail」(Gallery Trax、山梨、2017)。主なグループ展に「新しいエコロジーとアート」(東京藝術大学大学美術館、東京、2022)、「開館20周年記念展 Flower of Life 生命の花」(ヴァンヅ彫刻庭園美術館、静岡、2022)、「Land and Beyond 一大地の声をたどる」(ポーラミュージアム アネックス、東京、2021)など。

第38回写真の町東川賞 特別作家賞受賞

上野の森美術館 VOCA展 2023 VOCA奨励賞受賞

ご注文はJRCへ FAX:03-3294-2177

●JRCよりすべての取次への出荷が可能です。

●返品は長期にお受けします。

ご注文書

書名

『聴こえる、と風はいう』

ご注文

本体価格：2700円+税
ISBN 978-4-9908589-6-4

冊

貴店名・帳合

発行：エクリ 152-0004 東京都目黒区鷹番2-18-3-503 www.e-crit.com